領土・主権展示館 リニューアル・拡張オープン記念 世界自然遺産 「知床」 登録20周年記念

シンポジウム

北方四島・知床半島の自然

-オホーツク海流氷南限域の豊かな海-

2025.11.27[木] 13:00-17:30(開場 12:30)

[会場] 領土・主権展示館 ゲートウェイホール 参加無料



ヒグマ

知床半島から北方四島(国後島、択捉島、歯舞群島、色丹島)、ウルップ島に至るオホーツク海の流氷南限域は、世界で最も生物生産性と生物多様性の高い地域・海域の一つです。領土・主権展示館のリニューアル・拡張オープン及び世界自然遺産「知床」登録20周年の機会に、専門家の方々に現在の自然の状況と最新の研究について一般の方向けにわかりやすくお話いただきます。







定員

先着80名(事前申込み制)

参加申込み方法

①講演会名 ②開催日 ③参加者全員の氏名 ④代表者の電話番号 を明記のうえ、

info@mtas.go.jp までメールにより送付

お問い合わせ先

領土・主権展示館 03-6257-3715

※本講演は、後日YouTubeチャンネルにて公開予定です。詳細はHPをご覧ください。

イベントの内容が変更・中止となる場合がございます。お出かけ前にHP等をご確認ください。

館

料



領土·主権展示館

NATIONAL MUSEUM OF TERRITORY AND SOVEREIGNTY 開館時間:10時~18時 休 館 日:月曜日 (月曜日が祝休日となる場合はその次の平日休館)、

______ F100-0013 東京都千代田区霞が関3-8-1 虎ノ門ダ<u>イビルイースト1階</u>

年末年始 (12月29日から1月3日) ※3月第1週の日曜日は臨時休館 最寄り駅: 東京メトロ 銀座線「虎ノ門駅」3番出口より徒歩1分



🗶 @ryodoshuken









北方四島・知床半島の自然



- オホーツク海流氷南限域の豊かな海-

2025.11.27[木] 13:00-17:30(開場 12:30)

[会場] 領土・主権展示館 ゲートウェイホール

出典:大泰司紀之,本間浩昭「知床・北方四鳥 氷が育む自然遺産』 (岩波書店、2008) 30ページ

プログラム

※プログラムの時間割、題名や内容などは変更する可能性があります。

13:00-13:05	開会挨拶(內閣官房 領土・主権対策企画調整室)
13:05-13:35	「海洋環境と水産資源」 発表者:北海道大学 水産科学研究院 山村織生准教授
13:35-14:05	「ヒグマ」 発表者:一般財団法人自然環境研究センター 第1研究部 小林喬子上席研究員
14:05-14:35	「 陸の中小哺乳類特にコウモリ類」 発表者:東海大学 生物学部生物学科 河合久仁子教授
14:35-15:05	休憩
15:05-15:35	「 鯨類、アザラシ類」 発表者:東京農業大学 生物産業学部 海洋水産学科 小林万里教授
15:35-16:05	「トド、ラッコ」 発表者:水産研究・教育機構 水産資源研究所 広域性資源部 服部薫副部長
16:05-16:35	「オオワシ、オジロワシ」 発表者:東京農業大学 生物産業学部 北方圏農学科 白木彩子准教授
16:35-17:05	「流氷南限域生態系の保全」 発表者:毎日新聞 社会部北海道グループ根室 本間浩昭記者
17:05-17:25	総合討論(モデレーター:大泰司紀之 北海道大学名誉教授、小林万里 東京農業大学教授)
17:25-17:30	閉会挨拶 (大泰司紀之 北海道大学名誉教授)

※各専門家の発表は、研究成果に基づく個人的な見解であり、各専門家の所属機関あるいは本シンポジウムの主催者の見解を代表するものではありません。





